



4つの物語 — コレクションと日本近代美術

Four Stories: Paths to Japanese Modern Art

われわれは何を見て、何をつくってきたのか。日本と欧米の名品によって絵画の近代を追う4つの物語。

2009年6月27日〔土〕— 9月23日〔水祝〕

川村記念美術館

開館時間 午前9時30分—午後5時（入館は4時30分まで）

休館日 月曜日（7月20日と9月21日は開館）、7月21日

入館料 一般1300（1000）円、学生・65歳以上1000（800）円、

高校・中学・小学生500（300）円（内は20名以上の団体料金）

主催 川村記念美術館（DLC株式会社）

企画 川村記念美術館

後援 千葉県 千葉県教育委員会 佐倉市 佐倉市教育委員会



Kawamura
Memorial
Museum of Art

川村記念美術館

Kawamura Memorial Museum of Art
〒285-8503 千葉県佐倉市坂戸6-1-1

お問い合わせ 0120-498-130
#m-ca | <http://kawamura-museum.dlc.co.jp>

4つの物語 | コレクションと日本近代美術

Four Stories: Paths to Japanese Modern Art

川村記念美術館のコレクションの中心をなすのは、抽象、ダダ、シュルレアリスムから戦後アメリカ美術に至るいわゆる欧米の20世紀美術です。また、それらとともに、レンブラント、印象派、エコール・ド・パリの作品が歴史的展開を補強するかのように集められ、さらに日本の現代作品も収集されています。近・現代美術史のおおよその展開を対象とするコレクションですが、しかし、ここに抜け落ちているのが日本近代の作品群です。幕末・明治における洋画技法の流入以降、日本の美術は欧米の展開に刺激を受けながらも自らの表現を築き上げてきました。現在われわれが共有する美術についての鑑識眼はいわばその成果によってかたちづくられ、そこから数々のコレクションが形成されていったともいえます。

本展は、川村記念美術館のコレクションから選んだ欧米の絵画9点を起点とする4章において、共通点が見られる近代日本の名品63点を展観することで、日本の近代絵画を多角的にとらえると同時に、当館のコレクションを今までとは異なった視点で見つめなおすことを企図する展覧会です。レンブラントと高橋由一や岸田劉生のリアリズム、ルノワールと中村彝や梅原龍三郎の美の追求、マレーヴィッチ、ヴァントングルローと同時代の抽象絵画、ポロック、ヴォルスと書道表現の新たな展開など、どこが同じでどこが違うのか、日本の芸術家たちが独自の表現に至るにはどのような背景があったのか、4つの物語を軸に、現代日本に生きる私たち自身にとってこれらの作品がいかなる意味があるのか再検証することによって、新たな驚きと発見が生まれることでしょう。

主な出品作家 | レンブラント、ルノワール、マレーヴィッチ、ヴァントングルロー、ヴォルス、ポロック、高橋由一、五姓田義松、渡辺幽香、山本芳翠、原撫松、中村彝、岸田劉生、椿貞雄、高島野十郎、松本竣介、梅原龍三郎、山下新太郎、赤松麟作、田中保、小出権重、長谷川三郎、村井正誠、オノサト・トシノブ、吉原治良、山口長男、斎藤義重、北脇昇、今井俊満、白髪一雄、元永定正、村上三郎、難波田龍起、李禹煥、比田井南谷、井上有一、森田子龍

講演会 |

近代絵画における「個」と「普遍」

本江邦夫氏 [多摩美術大学教授] | 7月5日[日] | 14:00-16:00

聴講費 | 入館料のみ • 当日11:00から美術館受付で希望者先着60名に整理券配布

| 学芸員によるギャラリートーク |

6月27日[土] | 7月25日[土] | 8月8日[土] • 22日[土] | 9月19日[土] | 14:00-15:00

赤松祐樹 [川村記念美術館学芸員] | 先着40名 • 14:00 エントランスホール集合

| ガイドスタッフによる定時ガイドツアー |

6月27日 | 7月5日・25日 | 8月8日・22日 | 9月19日を除く毎日 | 14:00-15:00

予約不要 | 14:00 エントランスホール集合

会場混雑により、コレクションのご説明のみとなる場合があります。

| 交通案内 |

• 自動車

箱崎JCTから東関東自動車道「佐倉IC」まで(約40分)、国道51号を千葉方面へ進み「坂戸」交差点を左折、県道22号線(=八街横芝線)を八街方面へ約700m直進右手(約10分)。無料駐車場300台。

• JR東京駅から

総武線快速エアポート成田で「佐倉駅」下車(約60分)

南口の川村記念美術館バス停より無料送迎バス(約20分)

• 京成上野駅から

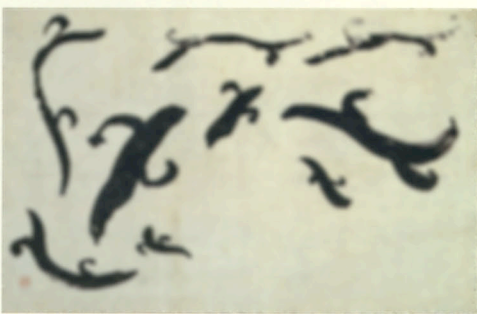
京成本線特急または快特の成田方面行きで「京成佐倉駅」下車(約60分)

南口「シロタカメラ」前より無料送迎バス(約30分)

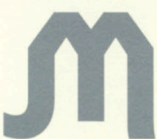


Image: TSM Image Archives Source: <http://TsmArchives.jp/>

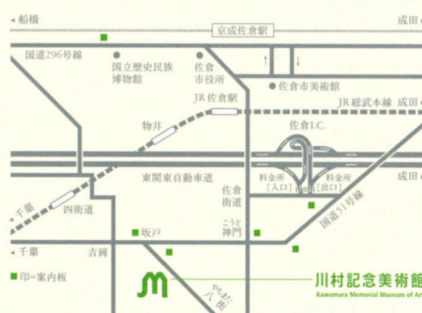
- 1 | 岸田劉生《麗子座像》1922/25(大正11/14)年
油彩、カンヴァス 個人蔵、大阪
- 2 | 原撫松《影の自画像》1907(明治40)年
油彩、カンヴァス 東京国立博物館蔵
- 3 | ビエール・オーギュスト・ルノワール《水浴する女》1891年
油彩、カンヴァス 川村記念美術館蔵



- 4 | 中村彝《少女》1913(大正2)年
油彩、カンヴァス 横須賀美術館蔵
 - 5 | カジミール・マレーヴィッチ《シュプレマティズム》1917年
油彩、カンヴァス 川村記念美術館蔵
 - 6 | ジョルジュ・ヴァントングルロー《形態と色彩の機能》1937年
油彩、合板 川村記念美術館蔵
 - 7 | 北脇昇《秩序混乱構造》1940(昭和15)年
油彩、カンヴァス 東京国立近代美術館蔵
 - 8 | 比田井南谷《作品1(電のヴァリエーション)》1945(昭和20)年
墨、画箋紙 千葉市美術館蔵
- 表面作品
上 | レンブラント・ファン・レイン《広っぱらを被った男》1635年
油彩、カンヴァス(板から移行) 川村記念美術館蔵
下 | 高島野十郎《りんごを手にした自画像》1923(大正12)年
油彩、カンヴァス 福岡県立美術館蔵



川村記念美術館
Kawamura Memorial Museum of Art
〒285-8505 千葉県佐倉市坂戸631
お問合せ | 0120.498.130 (フリーダイヤル)
<http://kawamura-museum.dic.co.jp>



送迎バス時刻表	京成佐倉駅発	8:50	9:10	9:50	10:20	10:50*	11:20	11:50*	12:20	—	13:20	13:50*	14:20	14:50*	15:20	15:50
• 印は土・日・祝日のみ運行増便	JR佐倉駅発	9:00	9:20	10:00	10:30	11:00*	11:30	12:00*	12:30	13:00*	13:30	14:00*	14:30	15:00*	15:30	16:00